

第4回

国東市民の健康実態は？ どうなっているの？

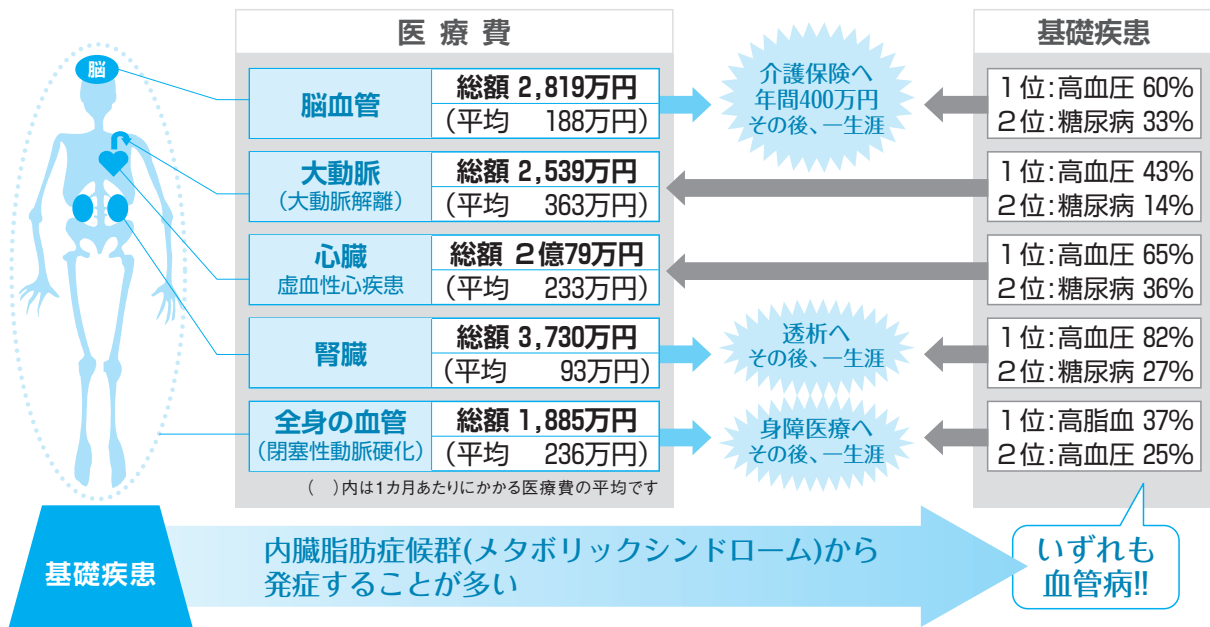
どのような病気で治療している人が多いのでしょうか？

国民健康保険加入者のうち、高額な医療費がかかる病気（重症な病気：月150万以上）で治療している方と透析で月50万円以上かかっている方を分析してみました。（平成17年度、18年度2年間診療分）

【月150万円以上医療費がかかった件数と医療費合計額】

平成17年度……………140件（290,396,170円）
平成18年度……………133件（288,628,510円） 計 579,024,680円

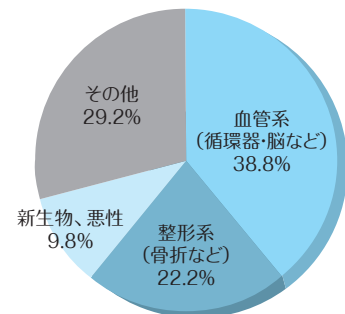
【生活習慣病(血管病)に起因する疾患の医療費内訳】



2年間の高額医療費を分析してみると、次のようなことがわかりました。

- ① 生活習慣病である『血管病』に起因する疾患が高額医療のうち約4割（2億7,321円）を占めていました。（内訳については上図のとおり）
- ② 血管病に起因した疾患で高額な治療が必要になった場合はその後、一生涯、医療や介護が必要となることが多く、介護保険をその後利用すれば、年間約400万円がかかります。
- ③ いずれも、基礎疾患に糖尿病や高血圧、高脂血症があります。つまり、内臓脂肪症候群（メタボリックシンドローム）によって発症しやすくなります。

【高額医療費全体の内訳】



内臓脂肪症候群(メタボリックシンドローム)は予防することができます!



第5回は内臓脂肪症候群(メタボリックシンドローム)についての確認や地区の健診状況などについてお知らせします。